

年間指導計画表

教科・科目	理科・地学演習	単位数	1単位
		学科・学年・学級	普通科・創造表現 3学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、地学的に探究する能力と態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養う。
使用教科書・副教材等	教科書：地学基礎(数研出版) 資料集：フォトサイエンス地学図録(数研出版) 問題集：2017セミナー地学基礎(第一学習社) 短期攻略センター地学基礎(駿台文庫) マーク式基礎問題集地学基礎(河合塾)

2 評価の観点等

観点	趣旨	評価方法	配分
a. 関心・意欲・態度	各テーマにおいて、興味・関心を持って取り組んでいるか。授業・実験・観察に意欲的に取り組み、より深く理解しようと努めている。	提出物 小テスト 授業態度	10%
b. 思考・判断・表現	各テーマにおいて、地学的な事物・現象について疑問を持ち、問題点を科学的に考察し、そこから導き出した考えを表現することができる。	考査 小テスト レポート 授業態度	20%
c. 技能	各テーマにおいて、実験・観察の技能を習得しているか。また観察・実験の過程や結果をまとめ、考察した考えを表現できる。	考査 レポート 授業態度	10%
d. 知識・理解	各テーマにおいて、地学的な事物・現象について基本的な概念や原理・法則を理解し、それを知識として身につけている。	考査 提出物 小テスト	60%

3 学習計画

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点			
					a	b	c	d
前期前半 (第1回)	4	10	オリエンテーション 自然との共生 演習① 1. 固体地球とその活動 2. 移り変わる地球  第1回考査	①地球上の環境・エネルギー問題や資源について理解する。 ②地球の形と大きさについて理解する。 ③地球の構造について理解する。 ④プレートの運動とそれに伴う現象について理解する。 ⑤火山について理解する。 ⑥地震と地殻変動について理解する。 ⑦地層の形成について理解する。 ⑧古生物の変遷と地球環境について理解する。	○		○	
	5				○	○	○	○
	6					○	○	○
					○	○	○	○
						○		○
【第1回の評価方法】 第1回考査、小テスト、提出物(実験レポートを含む)、授業態度を総合的に評価する。								

前期後半 (第2回)	6	8	演習② 3. 大気と海洋 4. 宇宙の構成  第2回考査	①地球の熱収支について理解する。 ②大気と海水の運動について理解する。 ③太陽と恒星について理解する。 ④宇宙のすがたについて理解する。	○	○	○	○
	7				○	○	○	○
	8				○	○	○	○
	9				○	○	○	○
【第2回の評価方法】 第2回考査, 小テスト, 提出物(実験レポートを含む), 授業態度を総合的に評価する。								
後期前半 (第3回)	10	7	演習③ 総復習 第3回考査	地学基礎の全範囲の内容を理解し、応用・実践問題に対応できるようにする。	○	○	○	○
	11				○	○	○	○
	12				○	○	○	○
【第3回の評価方法】 第3回考査, 小テスト, 提出物(実験レポートを含む), 授業態度を総合的に評価する。								
後期後半 (第4回)	1	10	演習④ 総復習	地学基礎の全範囲の内容を理解し、応用・実践問題に対応できるようにする。	○	○	○	○
	2				○	○	○	○
	3				○	○	○	○
【第4回の評価方法】 これまでの評価を加味し、総合的に評価する。								
【年間の学習状況の評価方法】 前期前半から後期後半までの評価を総合し、年間の評価とする。								